

**おがさわら人とペットと野生動物が共存する島づくり協議会  
令和元年度事業報告**

**(I) 外来種による被害や人為的影響等を受ける野生動物の保護に関すること**

**(1) 小笠原希少鳥獣等に関する連絡調整部会の開催の状況【環境省】**

○第1回(4月16日)(旧小笠原希少鳥獣等に関する連絡会)

- ・希少鳥獣の傷病発生時の協力体制の確認
- ・昨年度の傷病鳥獣救護、動物物対処室における治療実績の報告
- ・アカガシラカラスバトの事故の発生と今後の対応等について

○第2回(7月18日)

- ・小港園地周辺オオコウモリ集団死亡個体の回収について
- ・アカガシラカラスバトの交通事故防止対策(ガジュマル果実対応)

○第3回(3月23日)

- ・ねぐらの形成状況と保全措置の検討について
- ・希少鳥獣の死亡要因の解明等にかかる研究機関等への協力体制について

**(2) 希少鳥獣等の保護の状況【小笠原支庁】**

令和元年度の実績は、保護した野生動物 141 個体のうち希少鳥獣は 15 個体。そのうち野生復帰は 13 個体。動物園搬送は 0 個体。死亡個体は 2 個体。希少鳥獣の野生復帰状況の詳細は、次のとおり。

○オガサワラオオコウモリ

保護 7 頭、野生復帰：6 頭、死亡：1 頭

○アカガシラカラスバト：

保護 5 羽、野生復帰：5 羽、動物園搬送：0 羽、死亡：0 羽

○オガサワラノスリ

保護 2 羽、野生復帰：0 羽、死亡：1 羽

○アカオネツタイチョウ：

保護 1 羽、野生復帰：1 頭、死亡：0 頭

※治療を受けた個体は、別紙参照【小笠原村】。

**(3) 事故未然防止及び事故再発防止対策**

○交通事故防止

- ・ガジュマル果実の清掃による事故防止対策【IB0】
- ・車道沿いの事故防止看板の設置【支庁産業課】

○バードストライク

- ・宮之浜分譲地での対策(4月)【環境省】  
フェンスへの黄色テープ設置、ポスター掲示

- ・ バードストライク防止ノスリステッカーの配布【環境省】

配布先：小笠原小学校、父島農協直売所、個人

#### （４）普及啓発の実施

○村民だより

- ・ オガサワラオオコウモリのネット絡まり事故防止周知【小笠原村】
- ・ アカガシラカラスバトの交通事故周知（１１月号）【小笠原村】

#### （５）その他情報共有等

- ・ 小港園地周辺オオコウモリ集団死亡個体の回収【環境省】

６月２４日、７月２日に小港園地トイレ裏でオオコウモリの死骸を６月２４日に７頭、７月２日に２頭、計９頭を確認。巡視（IB0）、カメラ設置（環境省）による監視を実施。その後、死骸や異常は確認されなかった。

日本獣医生命科学大学の羽山先生らに検死を依頼したが、感染症や外傷はみられなかった。劣化や死後融解が激しく、死因の特定には至らなかった。

- ・ 母島でのコウモリ生息状況の確認【IB0・環境省】

母島でのコウモリ生息状況調査を実施。生息状況の他、GPS 発信器による追跡等で行動圏を追跡調査した。調査時点でのねぐらが特定され、３月開催の希少鳥獣連絡部会で保全措置の検討を行った。

- ・ 動物対処室の酸素濃縮器の導入【環境省】

動物対処室に酸素濃縮器を新たに導入した。

#### （６）今後の予定

必要に応じ、部会を開催する。

## （Ⅱ）ペット由来の外来種である飼い主のいないネコ対策に関すること

### （１）小笠原ネコに関する連絡調整部会の開催の状況【IB0】

○第１回（４月１６日）（旧小笠原ネコに関する連絡会議）

- ・平成３０年度事業報告・令和元年度事業予定の確認

○関係者によるWG・打合せ等

- ・父島扇浦地区農道等ネコ捕獲ライン新設についての調整

（５/１７ 環境省・小笠原村・支庁産業課・IB0）

- ・トキソプラズマ感染症に対するプロトコル見直し

（１０/２９ 環境省・小笠原村（荒井獣医師）・支庁産業課・IB0）

- ・Hillsのフード支援に関する意見交換

（環境省・小笠原村（荒井獣医師）・IB0）

### （２）飼い主のいないネコの捕獲等の状況

令和元年度の実績は、次のとおり

○捕獲：71 個体（父島：45 個体、母島：27 個体）

- ・父島山域ノネコ：43 個体【環境省】

- ・母島山域ノネコ：24 個体【環境省】

- ・父島集落域ノネコ：1 個体【用手捕獲】

- ・母島集落域ノネコ：2 個体【小笠原村】

- ・父島集落域飼いネコ：1 個体【環境省】

- ・母島集落域飼いネコ：1 個体【小笠原村】

※ネコ待ち出産子ネコ：5 個体（うち死亡 1 個体）【環境省】

○搬送：66 個体（通算：848 個体）【小笠原支庁】

○捕獲圧

- ・父島山域（一部集落）：66,573 罨日（昨年度 58,220 罨日）【環境省】

- ・母島山域：13,147 罨日（昨年度 9,562 罨日）【環境省】

- ・父島集落域：300 罨日【小笠原村】

- ・母島集落域：87 罨日【小笠原村】

### （３）集落対策

○飼いネコの把握及び適正飼養の推進

→（Ⅲ）（２）参照

○集落内の未登録ネコの状況把握及び捕獲【小笠原村】

→母島集落内のモニタリングを実施（通年）及び捕獲（Ⅱ（２）参照）

→８月に元地、３月に静沢において、計２頭捕獲（Ⅱ（２）（５）参照）

#### (4) 譲渡促進等の普及啓発

○登録病院数 令和元年度（2月現在）193 病院（前年度 157 病院）

○島内譲渡の再開（3月から実施中）

○普及啓発

＜島内＞

- ・修学旅行生への事業解説（ネコ待ち）
- ・母島小学校5年生校外学習・総合学習（南崎遠足）
- ・小笠原小学校（父島）保護者図書ボラによるマイケル絵本読み聞かせ
- ・世界遺産科学委員会・地域連絡会議での事業説明
- ・アカガシラカラスバト保護増殖検討会での事業説明
- ・オガサワラオオコウモリ保護増殖検討会での事業説明
- ・あかぼっぼの日の集いでの進捗報告（ポスター）

＜島外＞

- ・シンポジウム（鳥と島を学ぶ）
- ・感謝状贈呈
- ・動物感謝デー
- ・世田谷区動物フェスティバル（東京都獣医師会世田谷支部主催）
- ・ちよだ猫まつり
- ・学会発表（野生生物と社会学会）

※オガニャンDAY（ネコ連主催）は未実施

＜島内外＞

- ・小笠原ネコプロジェクトHPリニューアル

#### (5) その他情報共有等

○母島集落内でのネコによるハトの死亡（環境省）

8月19日都鳥獣保護員が集落内で頸部に損傷があるアカガシラカラスバト1羽の死亡個体を回収。ネコに襲われた可能性があることから、21日から村が緊急捕獲を実施、26日にネコ1頭が捕獲。

国立環境研究所に死亡要因の推定を依頼。頸部損傷部位等からネコの唾液が検出された。

### (Ⅲ) ペット由来の外来種を生み出さないための適正飼養の推進

#### (1) ペットの飼養状況の把握【小笠原村・動物対処室】

表：ネコの登録状況と動物対処室及び母島獣医師受診状況

| 年度末時点        | 父島     |        |        |        | 母島※4   |        |        |        |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|              | 2011年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2011年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 |
| 台帳登録数        | 92     | 61     | 56     | 56     | 16     | 11     | 18     | 16     |
| 新規登録数        | －      | 4      | 7      | 7      | －      | 0      | 7      | 1      |
| 登録世帯数        | 59     | 44     | 37     | 38     | 7      | 6      | 9      | 10     |
| 最大多頭飼養数      | 13     | 4      | 4      | 4      | 4      | 3      | 4      | 4      |
| マイクロチップ装着率   | 85%    | 91.8%  | 94.6%  | 98.2%  | 63%    | 90.9%  | 100%   | 100%   |
| 避妊去勢率        | 96%    | 96.7%  | 98.2%  | 100%   | 100%   | 100%   | 94.4%  | 100%   |
| 室内飼養率※1      | 41%    | 83.7%  | 83.9%  | 92.9%  | 25%    | 27.3%  | 52.9%  | 62.5%  |
| 受診率(累積)※2    | －      | 36.7%  | 57.1%  | 64.3%  | －      | 18.2%  | 88.2%  | 87.5%  |
| 飼い主受診率(累積)※2 | －      | 38.6%  | 73.0%  | 73.7%  | －      | 33.3%  | 88.9%  | 80.0%  |
| 受診数(単年)※3    | －      | 26     | 19     | 33     | －      | 2      | 14     | 15     |

表：イヌの登録状況と動物対処室及び母島獣医師受診状況

| 年度末時点        | 父島     |        |        | 母島※4   |        |        |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|              | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 |
| 台帳登録数        | 68     | 68     | 60     | 10     | 8      | 6      |
| 新規登録数        | 7      | 7      | 5      | 0      | 0      | 0      |
| 登録世帯数        | 54     | 57     | 49     | 10     | 8      | 6      |
| 最大多頭飼養数      | 7      | 7      | 3      | 1      | 1      | 1      |
| マイクロチップ装着率   | 67.6%  | 58.8%  | 58.3%  | 90.0%  | 87.5%  | 83.3%  |
| 避妊去勢率        | －      | 60.3%  | 66.7%  | －      | 62.5%  | 50.0%  |
| 受診率(累積)※2    | 47.1%  | 61.8%  | 66.7%  | 80.0%  | 100%   | 100%   |
| 飼い主受診率(累積)※2 | 48.1%  | 63.2%  | 75.5%  | 80.0%  | 100%   | 100%   |
| 受診数(単年)※3    | 36     | 38     | 35     | 8      | 6      | 5      |

※1：室内飼養は外出時にリード付きも含む。

※2：台帳抹消のネコ、イヌ除く

※3：台帳抹消のネコ、イヌ含む

※4：2018年度以降は母島獣医師が診療したネコ、イヌ含む。

(2) ペットの適正飼養の推進・普及啓発等

○村民だより【小笠原村】

- ・ 転入者への普及啓発（５月）
- ・ 避難訓練の際の同行避難に関する普及啓発（８月）
- ・ 母島集落においてネコによるハトの死亡の周知と室内飼養推奨（１１月）

○戸別配布による普及啓発【小笠原村】

- ・ 転入者へチラシ配布（随時）
- ・ 扇浦・小曲・北袋沢にネコ捕獲に関する周知（５月）
- ・ 母島集落においてネコ捕獲に関する周知（８月）
- ・ 父島・母島集落においてネコ捕獲に関する周知（３月）

○飼い主案内の発行【小笠原村】

- ・ イヌとネコ、その他のペットの飼い主に飼い主案内を郵送にて発行（７月、２月）

○獣医師による適正飼養指導【動物対処室】

→ **別紙** 参照

○出前授業【小笠原村・動物対処室】

- ・ 母島小学校１・２年生にウコッケイを用いた動物ふれあい授業を実施（７月）
- ・ 小笠原小学校１年生にチャボを用いた動物ふれあい授業を予定（１１月）

○飼育講習【小笠原村・動物対処室】

- ・ 小笠原小学校飼育栽培委員会（４～６年生）にチャボの飼育講習実施（６月）

○普及啓発イベント【協議会】

- ・ 新たなペット条例に関する講演会OGANIMALDAYを実施（７月）

(3) ペット条例の検討【小笠原村】

○愛玩動物WGを開催（８月、１０月、１１月、１２月、１月）

○住民説明会等の実施（７月、８月、２月）

○竹芝での普及啓発・アンケート調査を実施し、持込受け入れ体制の課題を整理

(4) 今後の予定

○ペット条例の施行準備【小笠原村】

- ・ ペットの飼養状況調査
- ・ 普及啓発パンフレットの作成・全戸配布
- ・ マイクロチップ・避妊去勢手術の補助制度の創設の検討

## 動物対処室 令和元年度事業報告

動物対処室の運営を通じて、協議会の事業を推進させることを目的に、平成 30 年度に引き続き、関係機関・団体それぞれが実施している事業と連携する形で、野生動物の治療や必要に応じたノネコの処置、ペット診療及び診療行為を通じた適正飼養の指導を実施した。

表 1：令和元年度の事業別実績

| 事業名    | (Ⅰ)野生動物の保護            | (Ⅱ)飼い主のいないネコ対策 | (Ⅲ)ペットの適正飼養の推進 |
|--------|-----------------------|----------------|----------------|
| 診療個体数  | 17個体<br>(飼育個体除くと12個体) | 42個体           | 72個体           |
| 診療延べ回数 | 406回<br>(飼育個体除くと215回) | 114回           | 716回           |
| (割合)   | 32.8%                 | 9.2%           | 57.9%          |
| 平均診療回数 | 23.9回/個体              | 2.7回/個体        | 9.9回/個体        |
| 最大診療回数 | 81回/個体(飼育個体)          | 17回/個体         | 52回/個体         |
| 診療費合計※ | 3,013,794円            | 988,999円       | 8,190,754円     |
| (割合)   | 24.7%                 | 8.1%           | 67.2%          |
| 平均診療費※ | 177,282円/個体           | 23,548円/個体     | 113,761円/個体    |

※飼い主価格をもとに比較

## ＜職員体制＞

○令和元年度：アルバイト2名によるシフト体制（3月時点）

6月：補助員追加募集（8月から雇用開始）

8月：補助員追加募集（10月から雇用開始）

12月：補助員追加募集（1月から雇用開始）

○職員（動物看護師）の採用経緯

平成31年4月：募集開始

役場HP、島内掲示板、村民だより、小笠原ブログ、  
日本獣医師会HP、日本離島センターHP（しましまネット）、  
ハローワーク、小笠原チャンネル投稿に案内

11月：アイランダー、獣医師系大学、JICAなどで広報を拡充

12月：募集終了し、6名応募あり

1月：面接を実施し、1名採用

令和2年4月：雇用開始

## ★対処室運営3年間（H29～H31）の評価について

設立から3年が経過した。派遣診療8年間を引き継ぎ、特に、動物病院機能を運営費用を含めた客観的評価を行い、今後の課題、達成目標を検討する予定。

令和2年度総会終了後、事務局において評価概要を作成し、臨時幹事会を招集する予定。  
（開催目途7月）

(Ⅰ) 外来種による被害や人為的影響等を受ける野生動物の保護に関すること

(1) 傷病鳥獣の診療等

＜令和元年度事業計画＞

- 外来種による被害や人為的影響等を受けるなどして保護された傷病鳥獣について、必要に応じて治療を実施。主に希少種（特に個体レベルでの保護が必要な種）を対象とし、その他の種については状況に応じて治療を実施。
- 母島における応急処置については、母島の開業獣医師に委託し連携。
- 島内でのリハビリが可能な希少動物について、協議会構成団体の施設等におけるリハビリを補助。

- 今年度に保護された141個体のうち、鳥獣保護管理員等から傷病個体の連絡や相談を受け、診療が必要と判断した個体について、動物対処室において12個体の野生動物の診察・治療を実施。（過年度に保護された個体を含めると17個体を治療。）
- 今年度に母島で保護された個体のうち、母島開業獣医師において3個体の野生動物の診察・応急処置を実施。
- 詳細は、次の表のとおり。

表：主な野生動物の対応実績

| 保護   |    |    | 種               | 保護状況                       | 動物対処室等の対応状況                                     |                     |    | 結果                        |
|------|----|----|-----------------|----------------------------|-------------------------------------------------|---------------------|----|---------------------------|
| 年    | 月  | 日  |                 |                            | 主な内容                                            | 期間                  | 回数 |                           |
| 2009 | 12 | 31 | オガサワラ<br>オオコウモリ | (飼育個体)<br>元気低下             | 血液検査、細胞診、<br>皮下点滴、皮下注射                          | 2019.7/4 ~<br>1/28  | 25 | 飼育継続中                     |
| 2011 | 9  | 15 | オガサワラ<br>オオコウモリ | (飼育個体)<br>健康診断             | 血液検査、内服薬                                        | 2019.8/1 ~<br>3/27  | 9  | 飼育継続中                     |
| 2016 | 8  | 25 | オガサワラ<br>オオコウモリ | (飼育個体)<br>爪の外傷             | 皮膚検査、外用薬塗<br>布、内服薬                              | 2019.10/1 ~<br>3    | 2  | 飼育継続中                     |
| 2017 | 1  | 4  | オガサワラ<br>オオコウモリ | (飼育個体)<br>翼膜の外傷            | 血液検査、皮下点<br>滴・注射、外用薬塗<br>布、翼膜洗浄・消毒              | 2019.10/14<br>~3/27 | 81 | 飼育継続中                     |
| 2018 | 8  | 15 | オガサワラ<br>オオコウモリ | (IBO 産まれ<br>飼育個体)<br>翼膜の外傷 | 血液検査、皮下点<br>滴・注射、外用薬塗<br>布、翼膜洗浄・消毒              | 2019.11/21<br>~1/28 | 74 | 飼育継続中                     |
| 2019 | 4  | 6  | オガサワラ<br>オオコウモリ | 東町<br>テグス絡まり               | 血液検査、皮下点<br>滴・注射、外用薬塗<br>布、翼膜洗浄・消毒              | 2019.4/6 ~<br>7/5   | 44 | 2019.7/9<br>野生復帰          |
| 2019 | 4  | 6  | オガサワラ<br>オオコウモリ | 北袋沢<br>キュウリネット<br>絡まり      | 血液検査、皮下点<br>滴・注射、外用薬塗<br>布、翼膜洗浄・消毒              | 2019.4/6 ~<br>7/8   | 56 | 2019.7/9<br>野生復帰          |
| 2019 | 5  | 10 | オガサワラ<br>オオコウモリ | 奥村<br>防鳥ネット絡<br>まり         | 血液検査、皮下点<br>滴・注射、外用薬塗<br>布、翼膜洗浄・消毒              | 2019.5/10 ~<br>6/25 | 30 | 2019.7/5<br>野生復帰          |
| 2019 | 5  | 20 | オガサワラ<br>オオコウモリ | 母島元地<br>ネット絡まり             | 血液検査、皮下点<br>滴・注射、外用薬塗<br>布、翼膜洗浄・消毒<br>※母島応急処置あり | 2019.5/21 ~<br>6/25 | 24 | 2019.6/29<br>野生復帰<br>(母島) |
| 2019 | 6  | 21 | オガサワラ<br>オオコウモリ | 北袋沢<br>ハウス迷い込<br>み         | 血液検査、皮下点<br>滴・注射、外用薬塗<br>布、翼膜洗浄・消毒              | 2019.6/21 ~<br>7/2  | 7  | 2019.7/5<br>野生復帰          |
| 2019 | 7  | 4  | アカガシラ<br>カラスバト  | 奥村<br>ガラス扉内迷<br>い込み        | 糞便検査、強制給<br>餌、皮下点滴・注射、<br>内服薬                   | 2019.7/4 ~<br>25    | 21 | 2019.7/27<br>野生復帰         |
| 2019 | 7  | 9  | アカオ<br>ネツタイチョウ  | おが丸<br>うずくまり               | 皮下点滴・注射、ICU<br>(入院・保温)、食餌<br>介助                 | 2019.7/9 ~<br>26    | 19 | 2019.7/27<br>野生復帰         |
| 2019 | 7  | 21 | アカガシラ<br>カラスバト  | 大神山公園<br>ガラス衝突             | レントゲン検査、皮下<br>点滴・注射、糞便検<br>査                    | 2019.7/21 ~<br>26   | 6  | 2019.7/27<br>野生復帰         |
| 2019 | 7  | 29 | オナガ<br>ミズナギドリ   | 三日月山<br>うずくまり              | 診察                                              | 2019.7/29           | 1  | 2019.8/2<br>野生復帰          |
| 2019 | 8  | 9  | オガサワラ<br>ノスリ    | 北袋沢<br>うずくまり               | 血液検査、皮下点<br>滴・注射、ICU(入院・<br>保温)                 | 2019.8/9 ~<br>12    | 4  | 2019.8/12<br>死亡           |
| 2019 | 8  | 11 | メジロ             | 東町<br>うずくまり                | 消毒、皮下注射                                         | 2019.8/11 ~<br>12   | 2  | 2019.8/12<br>死亡           |
| 2019 | 9  | 7  | オガサワラ<br>オオコウモリ | 西町<br>枝ぶらさがり               | 眼科検査                                            | 2019.9/7            | 1  | 2019.9/8<br>野生復帰          |

表3：これまでの主な野生動物の診療実績

| 保護         |                                                                                                                                        |    | 種               | 保護状況            | 対処室の対応                     |                            |    | 結果                |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------------|-----------------|----------------------------|----------------------------|----|-------------------|
| 年          | 月                                                                                                                                      | 日  |                 |                 | 主な内容                       | 期間                         | 回数 |                   |
| 2009       | 12                                                                                                                                     | 31 | オガサワラ<br>オオコウモリ | (飼育個体)          | 血液検査、健康診断                  | 2018.5/24                  | 1  | 飼育継続中             |
| 2009       | 11                                                                                                                                     | 20 | オガサワラ<br>オオコウモリ | (飼育個体)          | 血液検査、糞便検査、皮下点滴、皮下注射        | 2017.11/18～21              | 6  | 2017.11/21<br>死亡  |
| 2012       | 9                                                                                                                                      | 27 | オガサワラ<br>オオコウモリ | (飼育個体)          | 血液検査、健康診断                  | 2017.12/5                  | 1  | 2018.2/26<br>死亡   |
| 2014       | 8                                                                                                                                      | 5  | オガサワラ<br>オオコウモリ | (飼育個体)          | 細菌学的検査、皮下注射、翼膜洗浄、外用薬塗布     | 2017.9/21～11/21            | 86 | 2017.12/11<br>死亡  |
| 2016       | 6                                                                                                                                      | 20 | オガサワラ<br>オオコウモリ | (飼育個体)          | 血液検査、皮下注射、外用薬塗布            | 2017.6/23～7/20             | 20 | 飼育継続中             |
| 2016       | 8                                                                                                                                      | 25 | オガサワラ<br>オオコウモリ | (飼育個体)          | 皮膚検査、外用薬塗布、内服薬             | 2018.5/10～5/23、8/16～8/21)  | 7  | 飼育継続中             |
| 2017       | 4                                                                                                                                      | 17 | オガサワラ<br>オオコウモリ | キュウリネット絡まり      | 血液検査、皮下点滴、皮下注射、外用薬塗布、内服薬   | 2017.4/18～6/1<br>2018.5/26 | 71 | 2018.5/27<br>野生復帰 |
| 2017       | 7                                                                                                                                      | 6  | オガサワラ<br>オオコウモリ | キュウリネット絡まり      | 血液検査、皮下注射、外用薬塗布            | 2017.7/7～13                | 12 | 2017.7/13<br>野生復帰 |
| 2017       | 8                                                                                                                                      | 22 | アカガシラ<br>カラスバト  | 大根山汚水処理場の沈殿槽に落下 | スワブ検査、皮膚検査、保温、皮下点滴、外部寄生虫駆除 | 2017.8.22                  | 1  | 2017.8/23<br>死亡   |
| 2017       | 8                                                                                                                                      | 25 | オガサワラ<br>オオコウモリ | 農セン展示園          | 血液検査、保温、皮下点滴、皮下注射、外部寄生虫駆除  | 2017.8/25                  | 1  | 2017.8/26<br>死亡   |
| 2017       | 9                                                                                                                                      | 4  | コアホウドリ          | 父島周辺の海上         | レントゲン検査、保温、皮下点滴、外部寄生虫駆除    | 2017.9/4～14                | 5  | 2017.9/15<br>野生復帰 |
| 2018       | 1                                                                                                                                      | 31 | アカガシラ<br>カラスバト  | 清瀬(若鳥)          | 糞便検査、皮下点滴、皮下注射、強制給餌、内服薬    | 2018.1/31～2/9              | 10 | 2018.2/19<br>野生復帰 |
| 2017<br>年度 | この他、海鳥類 11 羽(シロハラミズナギドリ 2 羽、セグロミズナギドリ 1 羽、カツオドリ 2 羽、コゲンカンドリ 1 羽、ハワイセグロミズナギドリ 1 羽、アナドリ 2 羽、オナガミズナギドリ 1 羽、シラオネッタイチョウ 1 羽)、その他の鳥類 10 羽を治療 |    |                 |                 |                            |                            |    |                   |
| 2018       | 5                                                                                                                                      | 11 | オガサワラ<br>オオコウモリ | 高木果樹ネット絡まり      | 血液検査、皮下点滴、皮下注射、外用薬塗布       | 2018.5/11～23               | 21 | 2018.5/24<br>野生復帰 |
| 2018       | 6                                                                                                                                      | 15 | オガサワラ<br>ノスリ    | 小港ロータリーで衰弱      | 皮下点滴、皮下注射                  | 2018.6/15～16               | 2  | 2018.6/17<br>死亡   |
| 2018       | 6                                                                                                                                      | 27 | アカガシラ<br>カラスバト  | 小学校の窓ガラスに衝突     | 死亡確認                       | 2018.6/27                  | 1  | 2018.6/27<br>死亡   |
| 2018       | 7                                                                                                                                      | 3  | オガサワラ<br>オオコウモリ | 母島キュウリネット絡まり    | 血液検査、皮下点滴、皮下注射、外用薬塗布       | 2018.7/4～7/26              | 33 | 2018.8/3<br>野生復帰  |
| 2018       | 7                                                                                                                                      | 3  | オガサワラ<br>オオコウモリ | 母島ハウス侵入(絡まり)    | 血液検査、皮下点滴、皮下注射、外用薬塗布       | 2018.7/4～6                 | 3  | 2018.7/7<br>野生復帰  |

| 保護         |                                    |    | 種               | 保護状況         | 対処室の対応                       |                         |    | 結果                     |
|------------|------------------------------------|----|-----------------|--------------|------------------------------|-------------------------|----|------------------------|
| 年          | 月                                  | 日  |                 |              | 主な内容                         | 期間                      | 回数 |                        |
| 2018       | 7                                  | 3  | オガサワラ<br>オオコウモリ | 母島ハウス侵入(絡まり) | 血液検査、皮下点滴、皮下注射、外用薬塗布         | 2018.7/4～6              | 3  | 2018.7/7<br>野生復帰       |
| 2018       | 7                                  | 3  | オガサワラ<br>オオコウモリ | 母島ハウス侵入(絡まり) | 血液検査、皮下点滴、皮下注射、外用薬塗布         | 2018.7/4 ～<br>13        | 18 | 2018.7/14<br>野生復帰      |
| 2018       | 8                                  | 8  | アカガシラ<br>カラスバト  | テグス絡まり       | 皮下点滴、皮下注射                    | 2018.8/8～9              | 2  | 2018.8/9<br>死亡         |
| 2018       | 8                                  | 27 | オガサワラ<br>オオコウモリ | 都道脇にて親からの脱落  | 血液検査、皮下点滴、皮下注射               | 2018.8/27 ～<br>29、10/24 | 4  | 飼育継続中                  |
| 2018       | 10                                 | 12 | オガサワラ<br>オオコウモリ | 有刺鉄線絡まり      | 血液検査、皮下点滴、皮下注射、外用薬塗布         | 2018.10/12<br>～11/27    | 57 | 2019.1/15<br>野生復帰      |
| 2018       | 10                                 | 22 | オーストン<br>ウミツバメ  | 扇浦で人工灯誘因     | 皮下点滴、皮下注射                    | 2018.10/22              | 1  | 2019.10/24<br>死亡       |
| 2019       | 1                                  | 4  | アカガシラ<br>カラスバト  | 西町で人工物衝突     | 皮下点滴、皮下注射、強制給餌               | 2018.1/5                | 2  | 2019.1/6<br>死亡         |
| 2019       | 1                                  | 26 | オガサワラ<br>オオコウモリ | 奥村で衰弱(幼獣)    | 皮下点滴、皮下注射、外用薬塗布              | 2019.1/26               | 1  | 2019.1/31<br>死亡        |
| 2019       | 1                                  | 31 | オガサワラ<br>オオコウモリ | 二見港で衰弱(亜成獣)  | 血液検査、皮下点滴、皮下注射               | 2019.1/31               | 1  | 2019.1/31<br>死亡        |
| 2019       | 3                                  | 16 | アカガシラ<br>カラスバト  | 長谷トンネルにて交通事故 | 皮下点滴、皮下注射、強制給餌、ICU(保温)       | 2019.3/16 ～<br>26       | 17 | 2019.3/26<br>多摩動物公園へ搬送 |
| 2019       | 3                                  | 24 | アカガシラ<br>カラスバト  | 宮之浜道で電線衝突    | レントゲン検査、皮下点滴、皮下注射、ICU(保温)、包帯 | 2019.3/24 ～<br>26       | 5  | 2019.3/26<br>上野動物園へ搬送  |
| 2018<br>年度 | この他、カツオドリ、アナドリ 2 羽、メダイチドリ、トラツグミを治療 |    |                 |              |                              |                         |    |                        |

## （Ⅱ）ペット由来の外来種である飼い主のいないネコ対策に関すること

### （１）捕獲ネコへの対応

#### ＜令和元年度事業計画＞

- 捕獲ネコが事故等により負傷した際に、状況に応じて一次診療を実施。母島における応急処置については、母島の開業獣医師に委託し連携。
- 捕獲ネコが罹病した際に、状況に応じて一次診療を実施。
- 捕獲ネコの一時飼養施設における体調管理（駆虫薬等の処方、ワクチンの接種の実施等）の技術的な補助を実施

- 今年度捕獲されたネコ 70 頭のうち、一時飼養施設（ネコ待合所）の担当者等から連絡や相談を受け、診療が必要と判断した捕獲ネコ 40 頭について、動物対処室において一次診療を実施。（過年度に捕獲したネコを含めると 42 頭を処置。）母島開業獣医師において捕獲ネコの応急処置は特になし。
- 捕獲時に負傷した個体や衰弱個体には、レントゲン検査（3 枚）、爪切り・洗浄・消毒等の各種処置（60 回）、点滴（56 回）、注射（77 回）、内服薬処方等を実施。搬送先の病院向けの治療経過報告書の作成（7 通）。
- 一時飼養施設における捕獲ネコの体調管理の技術的補助として、駆虫プログラム途中の糞便検査（60 回）、ワクチン接種（12 頭のべ 16 回）を実施。

### （２）島内譲渡ネコへの対応

#### ＜令和元年度事業計画＞

- 島内譲渡が可能なネコに対して、必要な衛生検査を実施。
- 希望者に対し、譲渡講習会や面談等を実施。

- 1 月にねこまちで産まれた仔ネコ 4 頭を対象とし、3 月 10～31 日に希望者募集。3 名申込みあり、面接等（お宅訪問、面談、適正飼養講習）を随時実施。4 月下旬を目途にリスト入りした希望者に譲渡を実施予定。
- 平成 30 年度に実施した島内譲渡ネコの飼い主 3 名へのヒアリングを実施。その結果、全頭、ケージを用いた完全室内飼育の徹底と、概ねの飼育・食餌・ワクチン接種等の管理ができています。

### (Ⅲ) ペット由来の外来種を生み出さないための適正飼養の推進

#### (1) ペットの診療を通じた適正飼養指導等

##### <令和元年度事業計画>

##### ○ペット診療を通じた飼養状況の把握及び指導

ペットの診療開放日時：毎週 月、水、金 8:30~11:30、13:30~16:30

処置内容：健康相談、健康診断（血液検査等）、感染症予防（ワクチン接種等）

避妊・去勢手術、マイクロチップ装着

一次診療（外用薬、内用薬の処方含む。宿泊を伴う処置は実施しない）

##### ○母島における開業獣医師との連携

ペットの診療、飼養状況等の情報共有、必要に応じてペット診療の連携

##### ○72頭（イヌ、ネコ、モルモット、ハムスター）へのペット診療を延べ716回（内訳は右グラフ参照）実施

##### ○初診の飼い主に対しては、マイクロチップの装着確認と装着推奨を実施。飼いネコへのマイクロチップ装着は1件。

##### ○父島のペットについては、受診歴があるイヌ、ネコの再受診率が80%以上あり、飼い主への定期的な適正飼養指導を実施（受診状況の詳細は協議会事業報告（Ⅲ）（1）参照）

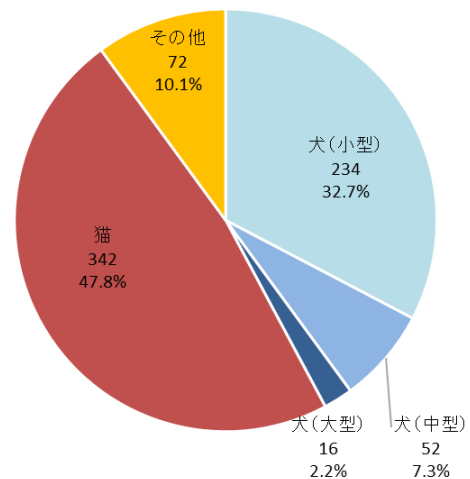
##### ○その他の動物として、これまでにモルモット3頭、ハムスター3頭、ハリネズミ1頭、ニワトリ1羽、ウサギ1羽が受診しているが、小動物は短命なものが多いため、現在のカルテ数は3頭

##### ○小学校に対し、ニワトリの診察、飼育講習、出前授業を実施。

##### ○受診したペットについては、獣医師による飼養状況の把握を行い、小笠原村に情報共有。

##### ○診療を通じて動物対処室のペットの適正飼養の相談又は指導（飼育状況（当該動物・同居動物）の確認、飼育環境指導、食餌指導等）を実施。イヌは、狂犬病予防接種集団注射の際にも実施。

##### ○母島開業獣医師による飼いネコへのマイクロチップ装着：2件、避妊・去勢手術：2件（4月1日含む）



動物種別の診療実績  
（2019年度）

#### (Ⅳ) その他

##### (1) 原稿執筆等

○東京都獣医師会創立 70 周年記念誌

「小笠原自然環境保護活動事業の成果と展望～小笠原世界遺産センターでの取り組み～」

○Z00 よこはま No. 110 秋（横浜市立動物園友の会機関誌）

「横浜から小笠原へ 1000km の旅～自称「はまっこ」が語るふたつの地域の野生動物保護活動～」

○東獣ジャーナル No. 593 2019. 10（東京都獣医師会機関誌）

特集「小笠原のネコ事情」

##### (2) マスコミ等取材対応

特になし

##### (3) 視察・見学対応

5 月：廣島文武先生（東京都獣医師会 世田谷支部、獣医師）

6 月：原田義昭環境大臣（当時）

7 月：青木貢一先生（東京都獣医師会 町田支部、獣医師）

三谷奈保先生（日本大学生物環境工学科 専任講師、獣医師）

8 月：岩本陽児先生（和光大学心理教育学科 教授）

11 月：環境省関東地方環境事務所 所長

：帝京科学大学アニマルサイエンス学科動物看護福祉コース 学生 2 名

：徳本一義氏（ヘリックス株式会社、獣医師）

12 月：帝京科学大学アニマルサイエンス学科動物看護福祉コース 学生 2 名

：林谷秀樹先生（東京農工大学獣医学科准教授、獣医師）

：松平慶先生（小笠原村母島診療所、医師）

2 月：林野庁関東森林管理局 部長

##### (4) 実習生受入

8 月 17 日～24 日：日本大学獣医学科 4 年生

##### (5) 関係機関・団体との情報交換

10 月：島嶼オオコウモリネットワーク会合（iB0、小笠原支庁、琉球大学、  
沖縄こどもの国、どうぶつたちの病院沖縄）

12 月：動物由来感染症勉強会（島しょ保健所小笠原出張所、診療所）